

2018年3月期 第2四半期 決算説明会

OCHIホールディングス株式会社



2017年12月6日

会社概要

経営理念

住生活に関するビジネスを基軸として、
生活文化の向上と地球環境の保全に貢献します。

会社概要

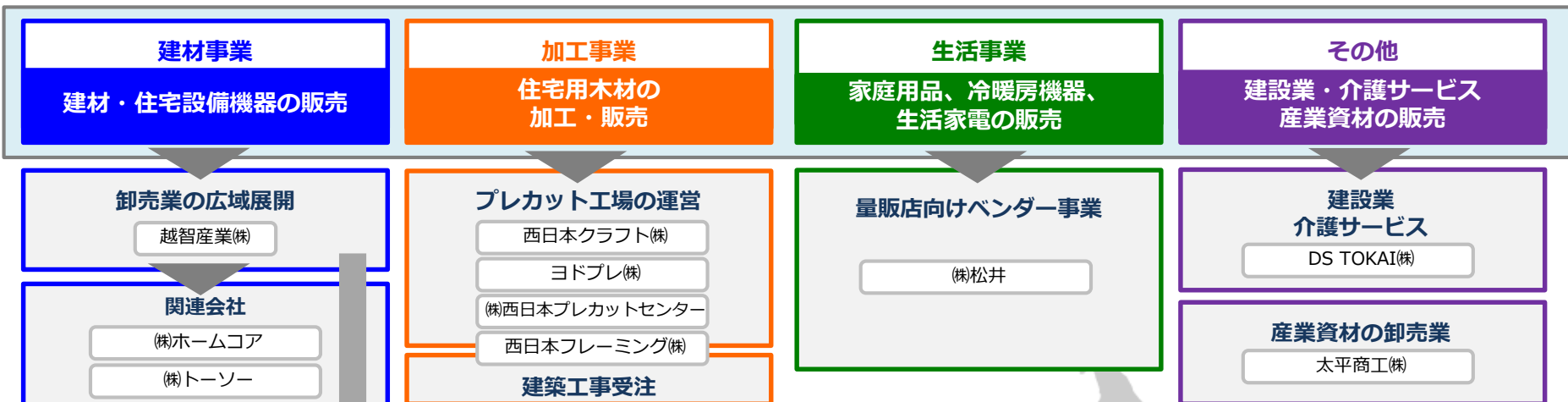
代表者	越智 通広
本社所在地	福岡市中央区那の津三丁目12番20号
設立	2010年10月1日
資本金	4億円
発行済株式総数	13,610,970株
業種別分類	卸売業
証券コード	3166 (東証1部・福証)
銘柄略称	OCHI・HD
売買単位	100株
グループ従業員数	1,058名(2017年9月30日現在)

沿革

1955年 5月	木材及び合板等の建築材料の販売を目的として、福岡市で越智商店を創業
1958年10月	(株)越智商店設立
1970年 6月	越智産業(株)に商号変更
1996年 2月	福岡証券取引所に上場
2008年 8月	北海道の(株)松井を子会社化し、生活事業へ進出
2010年10月	越智産業(株)の株式移転によりOCHIホールディングス(株)設立、持株会社体制へ移行、福岡証券取引所に上場
2013年11月	東証2部上場
2014年11月	東証1部へ市場変更
2014年12月	DS TOKAI(株)を子会社化し、中京圏での建設事業、介護サービス事業へ進出
2016年10月	太平商工(株)を子会社化し、産業資材の販売へ進出

住宅資材卸売ランキング

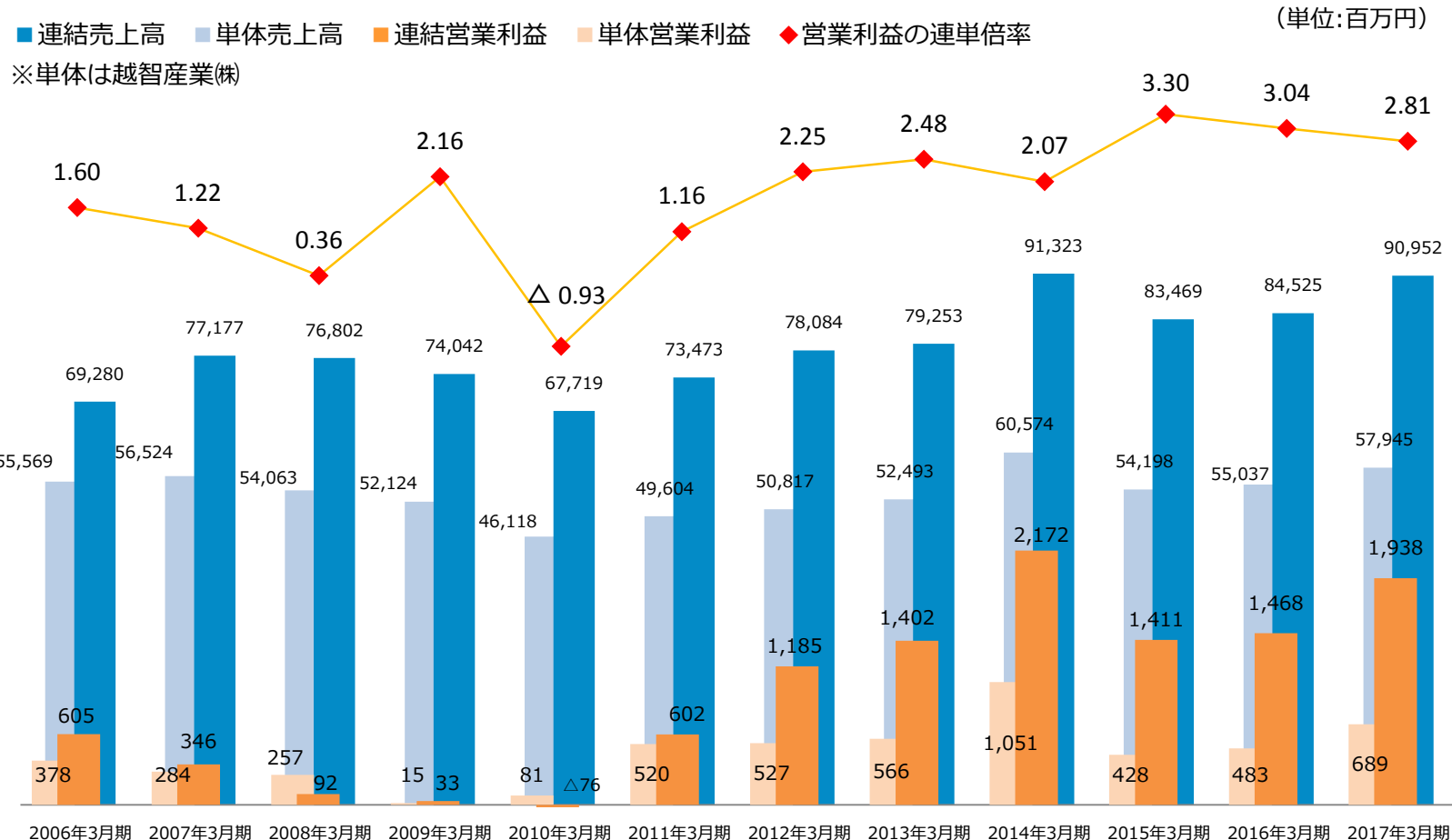
2017年3月期連結					2018年3月期 第2四半期累計		
順位	会社名	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
1	J Kホールディングス(株)	339,918	4,593	1.4%	169,272	2,647	1.6%
2	すてきナイスグループ(株)	246,410	1,518	0.6%	111,887	▲1,280	—
3	ジューテックホールディングス(株)	154,938	1,183	0.8%	76,514	501	0.7%
4	OCHIホールディングス(株)	90,952	1,938	2.1%	45,555	859	1.9%
5	(株)クワザワ	89,338	1,122	1.3%	42,656	344	0.8%



西日本地区を中心に52拠点



M & Aで子会社化した企業を確実に収益化することで、連結業績の拡大に成功



M & A 履歴

2006年6月 (株)新建から営業譲受
 2007年4月 丸共建材(株)を子会社化
 2008年8月 (株)松井を子会社化
 2009年9月 鈴木木材工業(株)から営業譲受
 2009年9月 伊万里外材(株)から営業譲受
 2011年1月 ヨドブレ(株)を子会社化
 2013年6月 (有)ソーケンから営業譲受
 2014年12月 DS TOKAI(株)を子会社化
 2015年11月 坂口建材(株)を子会社化
 2016年5月 (株)西日本プレカットセンターを子会社化
 2016年10月 太平商工(株)を子会社化

2018年3月期 第2四半期 決算概況

3期連続の増収となるも、物流費や人件費の増加で利益面は微減

売上高

45,555百万円

計画比 101.2%

- 2017年4～9月の持家・分譲戸建住宅の着工戸数は前年同期比1.5%減となり、特に7月以降は前年同月比マイナス2%以下が続く
- 建材、加工、生活の各事業で、売上高の予算を達成
- 売上高の増加のうち、2016年10月に子会社化した太平商工(株)の寄与分は17億円（前年同期売上高の4.1%相当）

営業利益

859百万円

計画比 107.4%

- 建材、生活、その他の各事業で、営業利益の予算を達成
- 加工事業は、売上総利益率の低下により予算未達
- 前年同期比では、物流費や人件費の増加で微減

親会社株主に帰属する四半期純利益

665百万円

計画比 111.0%

- 第2四半期累計期間としては、過去最高（2013年度677百万円）に次ぐ、高い利益水準
- 出資金清算益等、特別利益87百万円を計上

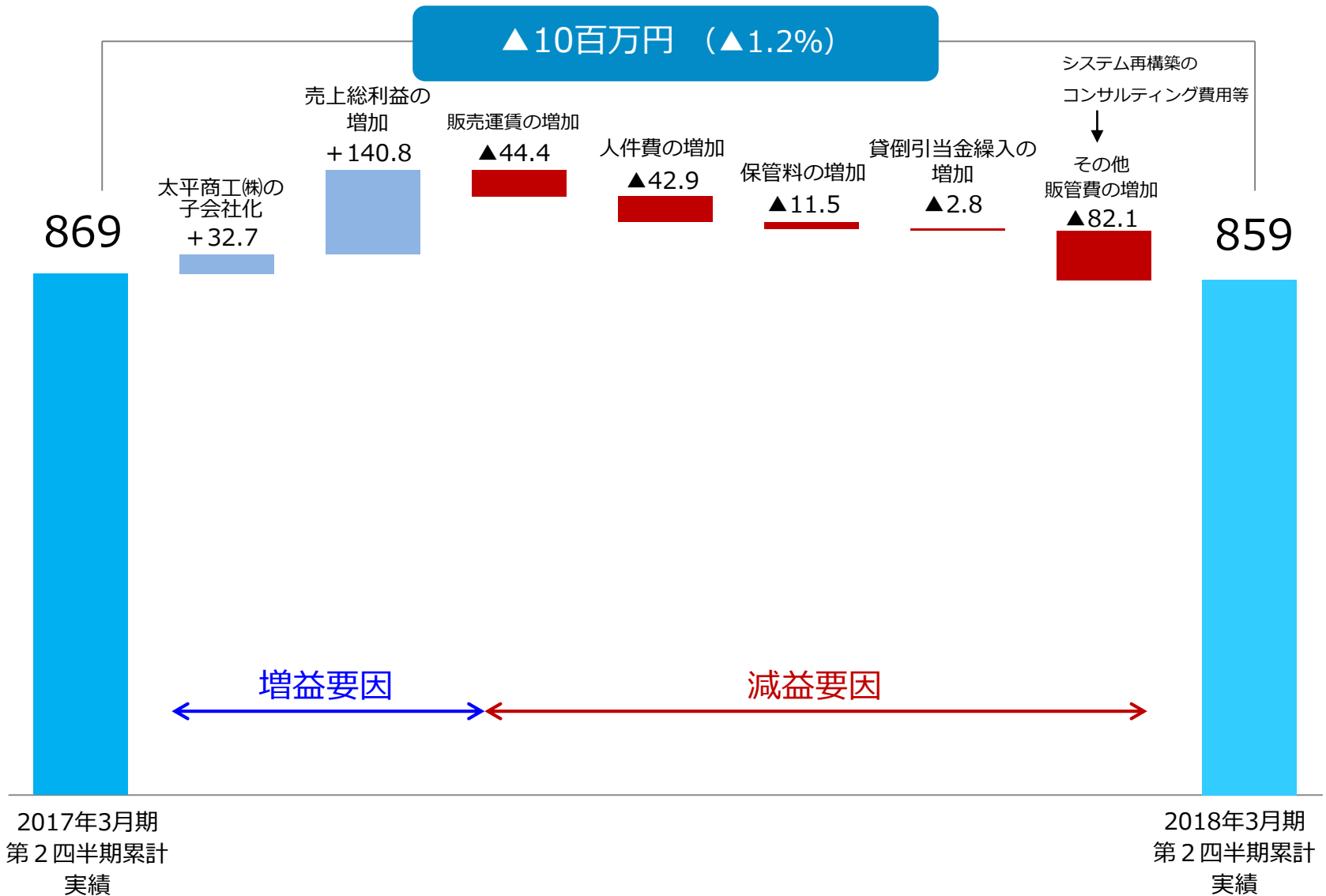
単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	42,672 (100.0%)	45,555 (100.0%)	2,883	106.8%	45,000 (100.0%)	555	101.2%
売上総利益	5,087 (11.9%)	5,485 (12.0%)	398	107.8%	5,416 (12.0%)	69	101.3%
販売管理費	4,217 (9.9%)	4,626 (10.2%)	408	109.7%	4,616 (10.3%)	10	100.2%
営業利益	869 (2.0%)	859 (1.9%)	▲10	98.8%	800 (1.8%)	59	107.4%
経常利益	945 (2.2%)	937 (2.1%)	▲7	99.2%	870 (1.9%)	67	107.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	626 (1.5%)	665 (1.5%)	39	106.2%	600 (1.3%)	65	111.0%

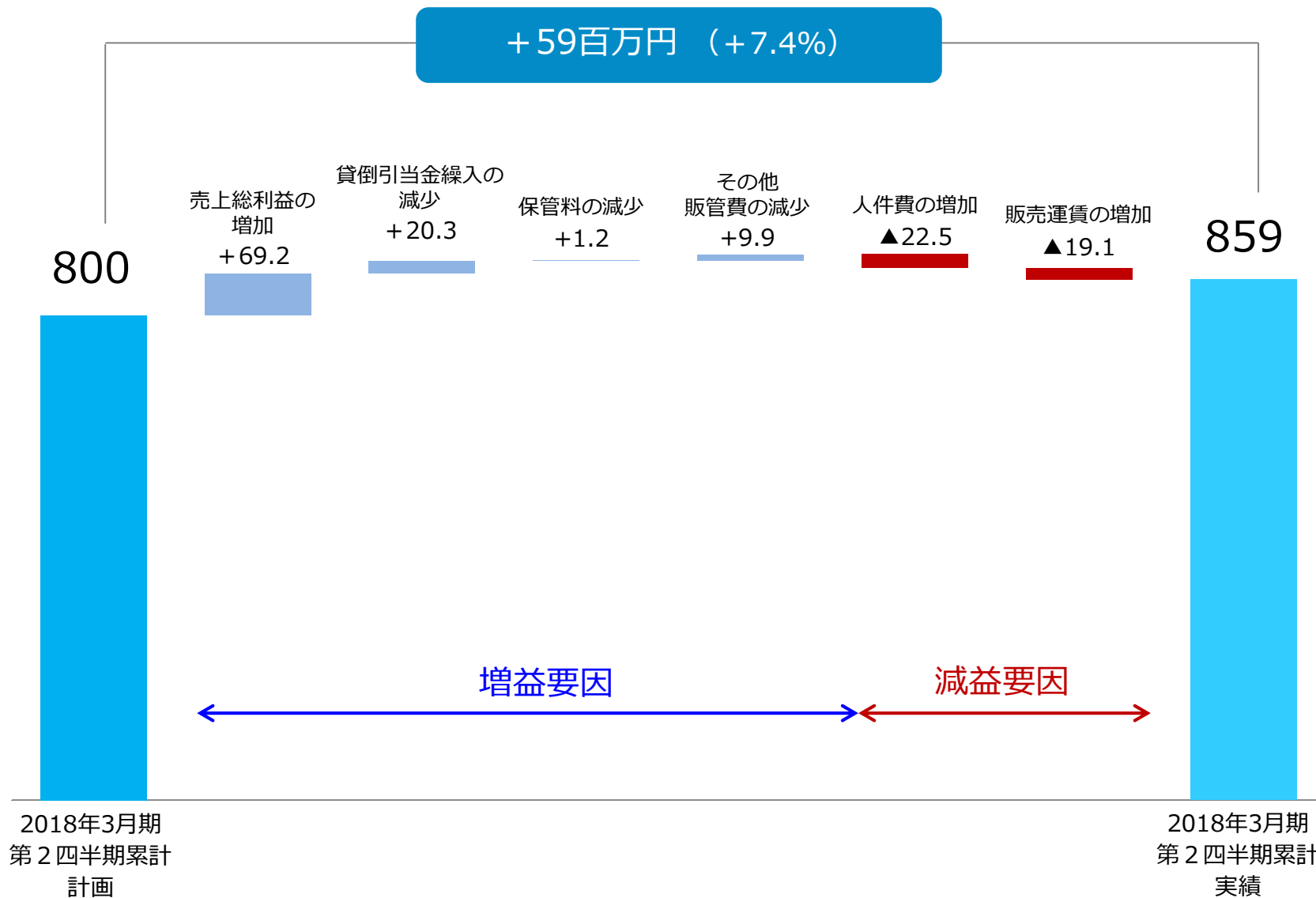
主な特別利益／損失

	2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	備考
投資有価証券売却益	50	0	
出資金清算益	—	84	出資組合の解散に伴う残余財産の分配
特別利益合計	50	87	
固定資産除却損	1	0	
災害による損失	15	—	
特別損失合計	17	0	

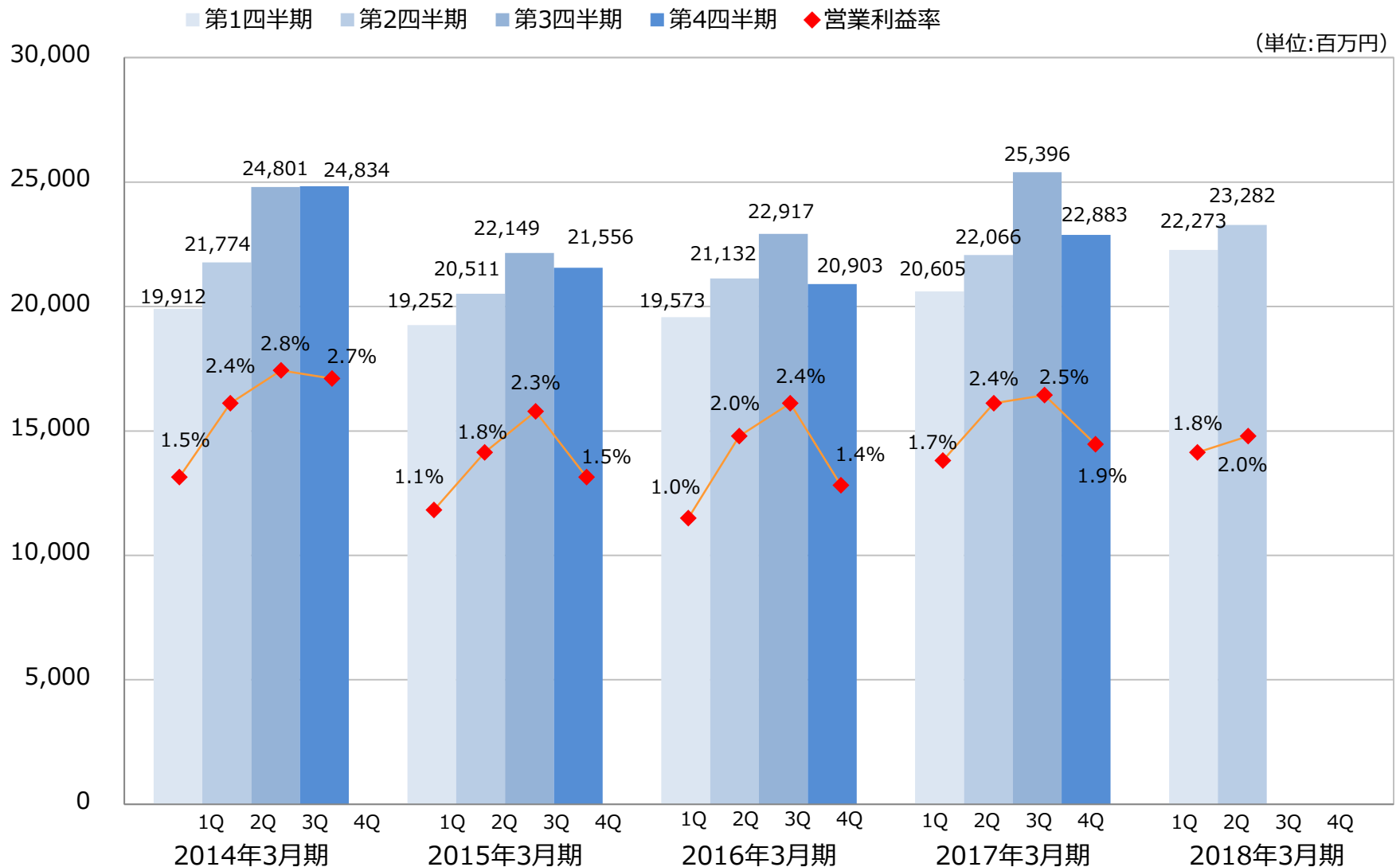
(単位:百万円)



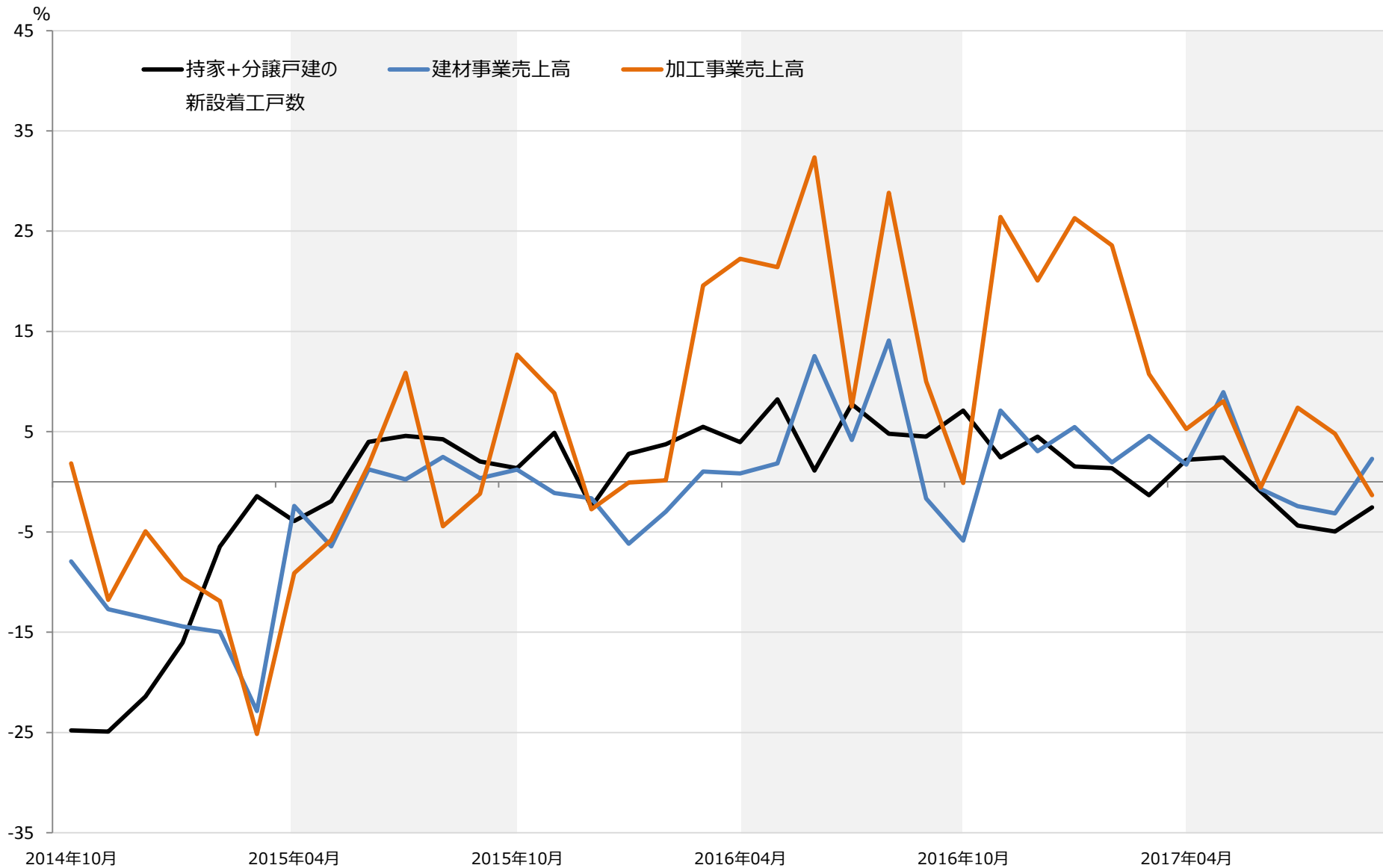
(単位:百万円)



四半期売上高の推移



前年同月比 年率推移（全国）



セグメント別の損益

単位:百万円、()内は構成比
 < >は各セグメントの営業利益率

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	42,672 (100.0%)	45,555 (100.0%)	2,883	106.8%	45,000 (100.0%)	555	101.2%
建材事業	32,858 (77.0%)	33,168 (72.8%)	309	100.9%	32,952 (73.2%)	215	100.7%
加工事業	6,205 (14.5%)	6,445 (14.1%)	239	103.9%	6,408 (14.2%)	36	100.6%
生活事業	3,360 (7.9%)	3,768 (8.3%)	407	112.1%	3,496 (7.8%)	271	107.8%
その他	493 (1.2%)	2,368 (5.2%)	1,874	479.6%	2,379 (5.3%)	▲10	99.6%
部門間調整	▲246	▲194	51	—	▲236	41	—
営業利益	869 (2.0%)	859 (1.9%)	▲10	98.8%	800 (1.8%)	59	107.4%
建材事業	749 <2.3%>	675 <2.0%>	▲74	90.1%	656 <2.0%>	19	103.0%
加工事業	318 <5.1%>	318 <4.9%>	0	100.0%	356 <5.6%>	▲37	89.4%
生活事業	37 <1.1%>	58 <1.6%>	21	156.3%	39 <1.1%>	19	148.5%
その他	▲20 <—>	70 <3.0%>	91	—	31 <1.3%>	38	223.5%
部門間調整	▲215	▲264	▲48	—	▲283	19	—

単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	32,858	33,168	309	100.9%	32,952	215	100.7%
売上総利益	3,483 (10.6%)	3,483 (10.5%)	▲0	100.0%	3,417 (10.4%)	65	101.9%
営業利益	749 (2.3%)	675 (2.0%)	▲74	90.1%	656 (2.0%)	19	103.0%

- 新築、リフォーム、非住宅分野で積極的な営業を展開し、セグメントとしては増収減益
- 売上高については、最大地盤の九州地区を中心に好調に推移し、予算達成
- 営業利益については、物流費、人件費等の販管費が増加するも、予算達成
- 2017年4月に工事店会を組成し工事力強化を図った。また、7月には熊本で1年ぶりに展示会を開催し、耐震商材などの普及促進に努めた

単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	6,205	6,445	239	103.9%	6,408	36	100.6%
売上総利益	1,131 (18.2%)	1,138 (17.7%)	7	100.6%	1,178 (18.4%)	▲40	96.6%
営業利益	318 (5.1%)	318 (4.9%)	0	100.0%	356 (5.6%)	▲37	89.4%

- 持家、分譲戸建住宅及び賃貸住宅の底堅い建築需要を背景に、セグメントとしては増収増益
- 売上高については、九州地区を中心に好調に推移し、予算達成
- 売上総利益については、労務費が増加したこと、工事の収益性が前年同期に比べ低下したことから、予算未達
- 一部の資材価格の上昇は、第2四半期までは損益に大きな影響はない

生活事業

単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	3,360	3,768	407	112.1%	3,496	271	107.8%
売上総利益	452 (13.5%)	501 (13.3%)	49	110.8%	487 (13.9%)	13	102.8%
営業利益	37 (1.1%)	58 (1.6%)	21	156.3%	39 (1.1%)	19	148.5%

- 季節家電の販売が大幅に伸びたことに加え、住設機器、DIY等の販売も好調に推移し、セグメントとしては増収増益
- 2017年9月、(株)松井の旭川営業所を同本社に統合

その他

単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	493	2,368	1,874	479.6%	2,379	▲10	99.6%
売上総利益	20 (4.1%)	363 (15.3%)	342	1808.3%	331 (13.9%)	31	109.6%
営業利益	▲20 (-)	70 (3.0%)	91	—	31 (1.3%)	38	223.5%

- 建設業で採算重視の受注を徹底し、収益が改善
- 2016年10月に子会社化した太平商工(株)の寄与分は、売上高17億円、営業利益32百万円

貸借対照表

(単位:百万円)

	2017年3月期	2018年3月期 第2四半期	
			増減
現金及び預金	6,728	6,095	▲633
売上債権	19,856	20,181	325
商品	2,546	2,909	362
未成工事支出金	746	1,283	537
その他流動資産	673	658	▲15
貸倒引当金	▲19	▲19	0
流動資産	30,532	31,108	576
有形固定資産	9,834	9,740	▲93
無形固定資産	353	322	▲30
投資その他の資産	5,265	5,472	207
固定資産	15,452	15,536	83
資産合計	45,984	46,645	660

	2017年3月期	2018年3月期 第2四半期	
			増減
仕入債務	25,116	25,661	544
短期借入金	1,990	1,785	▲204
その他流動負債	2,096	2,055	▲41
長期借入金・社債	2,461	2,129	▲332
退職給付に係る負債	132	141	9
その他固定負債	1,452	1,504	52
負債	33,249	33,277	27
株主資本	12,261	12,793	532
その他の包括利益累計額	442	547	104
非支配株主持分	31	27	▲3
純資産	12,735	13,368	633
負債純資産合計	45,984	46,645	660
自己資本比率	27.6%	28.6%	+1.0%

(単位:百万円)

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計	主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	445	146	税引前当期純利益 + 1,023 たな卸資産の増加額▲921
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲96	0	有形固定資産の取得による支出▲130 出資金の分配による収入 + 89
フリー・キャッシュ・フロー	349	147	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲687	▲714	長期借入金の返済による支出▲427 配当金の支払額▲134
現金及び現金同等物の増減額	▲338	▲566	
現金及び現金同等物の期首残高	5,286	6,631	
現金及び現金同等物の期末残高	4,948	6,065	

2018年3月期 業績予想と取組み

単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 実績	2018年3月期			
		第2四半期累計 実績	計画進捗率	通期計画	前期比
売上高	90,952 (100.0%)	45,555 (100.0%)	49.0%	93,000 (100.0%)	102.3%
売上総利益	10,770 (11.8%)	5,485 (12.0%)	49.3%	11,134 (12.0%)	103.4%
販売管理費	8,831 (9.7%)	4,626 (10.2%)	50.1%	9,234 (9.9%)	104.6%
営業利益	1,938 (2.1%)	859 (1.9%)	45.2%	1,900 (2.0%)	98.0%
経常利益	2,090 (2.3%)	937 (2.1%)	46.4%	2,020 (2.2%)	96.6%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	1,380 (1.5%)	665 (1.5%)	50.1%	1,330 (1.4%)	96.3%
1株当たり当期純利益	103.40円	49.88円	—	99.61円	—

単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 実績	2018年3月期			
		第2四半期累計 実績	計画進捗率	通期計画	前期比
売上高	67,287	33,168	48.8%	67,936	101.0%
売上総利益	7,103 (10.6%)	3,483 (10.5%)	49.6%	7,025 (10.3%)	98.9%
営業利益	1,528 (2.3%)	675 (2.0%)	46.6%	1,449 (2.1%)	94.8%

- 九州地区の好調な売上が持続しており、通期でも売上高、利益とも予算達成を見込む

主な施策

- 耐震・Z E Hなどの高機能商材の普及促進
- 木造非住宅市場への取り組み強化
- 資材の円滑供給など、熊本の復興支援
- 物流の効率化・働き方改革の推進

OCHI オリジナルカタログの活用



単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 実績	2018年3月期			
		第2四半期累計 実績	計画進捗率	通期計画	前期比
売上高	13,094	6,445	48.5%	13,294	101.5%
売上総利益	2,367 (18.1%)	1,138 (17.7%)	46.5%	2,446 (18.4%)	103.3%
営業利益	722 (5.5%)	318 (4.9%)	40.9%	779 (5.9%)	107.9%

- 一部の資材価格の上昇に対しては、機動的な仕入と販売価格への転嫁に努め、通期での売上高、利益の予算達成を見込む

主な施策

- 建材事業・加工事業子会社の相互連携
- プレカット材以外の商材販売
- 建て方工事・元請工事の受注
- 工場の作業効率改善

単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 実績	2018年3月期			
		第2四半期累計 実績	計画進捗率	通期計画	前期比
売上高	6,820	3,768	54.4%	6,920	101.5%
売上総利益	914 (13.4%)	501 (13.3%)	51.7%	970 (14.0%)	106.1%
営業利益	56 (0.8%)	58 (1.6%)	75.9%	77 (1.1%)	136.0%

- 暖房機の売上が鍵となるが、計画進捗率から通期での売上高、利益の予算達成はほぼ確実

主な施策

- 営業所・取引先毎のきめ細やかな収益向上施策の展開
- 輸入商材等の新商材の販売
- エネルギー関連・設備関連の工事力強化

単位:百万円、()内は構成比

	2017年3月期 実績	2018年3月期			
		第2四半期累計 実績	計画進捗率	通期計画	前期比
売上高	4,201	2,368	45.4%	5,212	124.1%
売上総利益	383 (9.1%)	363 (15.3%)	52.8%	687 (13.2%)	179.1%
営業利益	72 (1.7%)	70 (3.0%)	66.0%	106 (2.0%)	146.3%

- 建設業で採算重視の受注を行ない、利益については予算達成を見込む

主な施策

DS TOKAI(株)

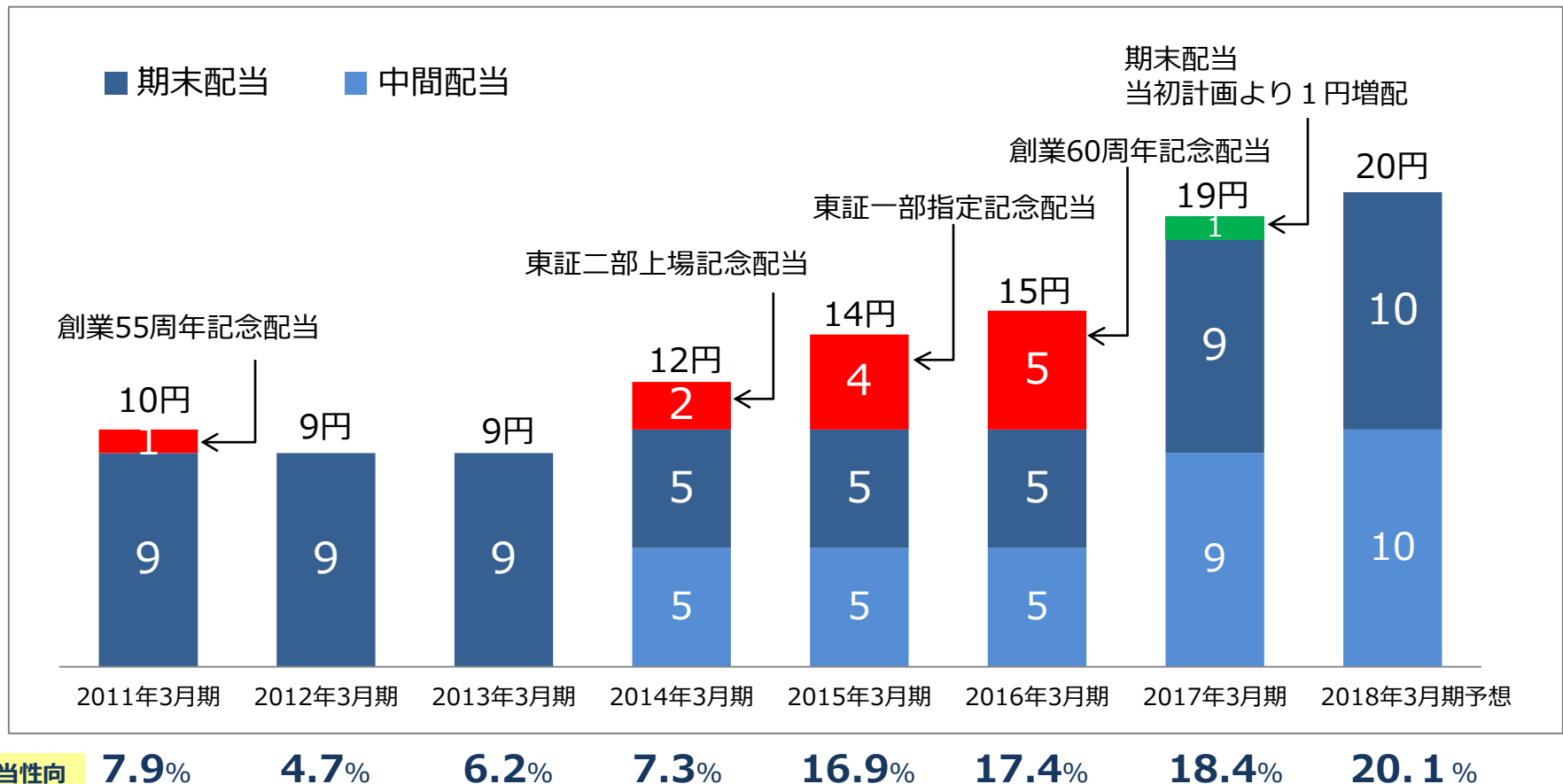
- 建設業における営業力強化
- 安心できる魅力ある介護施設の維持

太平商工(株)

- 新規販売先の開拓
- 他の事業とのシナジー追求

■ 配当方針

安定的な配当の維持に努めることに加えて、連結業績を加味した配当を行なうことを基本方針とし、連結配当性向については、**15%**程度を下限とし、**30%**以上を目指すものとします。





【 連絡先 】 OCHIホールディングス株式会社
【 所在地 】 福岡市中央区那の津三丁目12番20号
【 T E L 】 経営企画部 092-732-8959
財 務 部 092-711-9173

このプレゼンテーション資料には、現時点の将来に関する前提や見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、その時々状況や多様な要因により変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも当社は本資料を改定する義務を負いかねますので、ご了承ください。

また、本資料のいかなる部分も一切の権利はOCHIホールディングス株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。